

『ANCA 関連血管炎、全身性強皮症、多発性筋炎・皮膚筋炎、全身性エリテマトーデスに関連する遺伝子多型に関する研究』『ANCA 関連血管炎、全身性強皮症、多発性筋炎・皮膚筋炎、全身性エリテマトーデス、ベーチェット病および強直性脊椎炎に関連する遺伝子多型に関する研究』にご参加いただいた皆様へ

平成 30 年 4 月～令和 5 年 12 月に奈良県立医科大学、順天堂大学、佐賀大学、防衛医科大学校、浜松医科大学、帝京大学、牛久愛和病院におきまして、研究課題『ANCA 関連血管炎、全身性強皮症、多発性筋炎・皮膚筋炎、全身性エリテマトーデスに関連する遺伝子多型に関する研究』あるいは『ANCA 関連血管炎、全身性強皮症、多発性筋炎・皮膚筋炎、全身性エリテマトーデス、ベーチェット病および強直性脊椎炎に関連する遺伝子多型に関する研究』（研究代表施設：筑波大学分子遺伝疫学研究室）に参加のご同意を頂き、血液をご提供くださいました皆様へのご連絡です。

このたび、研究期間を延長し、研究代表者・研究分担者を入れ替えることとなり、研究代表機関である筑波大学医学医療系において医の倫理委員会の承認が得られましたので、お知らせいたします。なお、研究内容に変更はありません。

【変更内容】

① 研究期間を 5 年間延長し、研究終了日を 2029 年 3 月 31 日といたします。これに伴い、試料・臨床情報の保存期間を、2039 年 3 月 31 日までといたしました（ただし、ほかの膠原病関連遺伝子研究における利用のご同意を頂いている場合には、これまで同様、「使い切るまで保存」させていただきます）。

② 研究代表者と研究分担者を入れ替え、川崎綾（筑波大学医学医療系）が研究代表者、土屋尚之（筑波大学医学医療系）が研究分担者となります。

つきましては、本研究ご参加時に、ご提供くださいました試料・臨床情報を「3. 今回の研究にのみ使用されることに同意しますが、研究期間終了後（2024 年 3 月 31 日）廃棄してください」の項目をご選択いただきました皆様につきましては、試料および臨床情報を廃棄させていただき、それ以外の皆様につきましては、引き続き、貴重な試料・臨床情報を本研究のために使用させていただきたいと思っております。本変更に伴いまして、新たに試料・臨床情報の廃棄をご希望される皆様がおられましたら、お手数ですが、2024 年 3 月 31 日までに、試料をご提供頂きました機関の担当医師までご連絡くださいますよう、お願い申し上げます。ご連絡がない場合、ご理解いただいたものさせていただきます。

2023 年 11 月

研究代表者 筑波大学医学医療系
土屋 尚之、川崎 綾